

» ステークホルダーとのかかわり

お客様に向けて >>>

展示会、デモンストレーション、シンポジウムでのセミナーの開催

太陽光発電所の太陽光パネル検査サービスを行う環境関連事業部では、太陽光発電事業者や施工会社の方に対して、改正FIT法の概要、太陽光発電所で発生している不具合事例、検査やメンテナンスの必要性・重要性等に関するセミナーを積極的に開催しています。2017年度は、展示会やデモンストレーション、シンポジウムへの参加も通じて、合計39回のセミナーを開催。日本全国の太陽光発電所の健全化に貢献するための活動の一環として、今後もさまざまな活動を継続していきます。



お取引先に向けて >>>

ソーラーウェルネス「パートナー会」の開催

2017年11月30日に、当社が主幹する太陽光パネル検査ネットワーク「ソーラーウェルネス」の加盟企業様をお招きして、第2回パートナー会を開催しました。日本全国に広がるパートナー企業が一堂に会し、最新の不具合事例や、検査機器の性能比較など、太陽光パネルの検査に必要な情報やノウハウを発表し、ディスカッション。今回も懇親会を開催し、パートナー企業間の親睦をより深めることができました。今後もパートナー会の開催を通じて、加盟企業との関係をさらに深めるとともに、「ソーラーウェルネス」を通じて、日本全国の太陽光発電所の健全化に貢献していきます。



地域社会に向けて >>>

エコキッズスクールの開催

毎年8月に開催している「サマー！エコキッズスクール」（主催：松山市）も、その前身である親子太陽電池教室を含めると、2017年で4回目を迎えました。地元の小学生を松山工場にお迎えし、太陽電池の仕組みや特長などを説明したほか、事務棟屋上の太陽光発電システム見学も実施。体験学習の時間では、ソーラーカーを作成後、実際に走らせてことで、太陽電池が生み出すクリーンエネルギーを体感していただきました。地域に根ざした企業としての社会貢献を目指し、今後も毎夏の開催を継続していきます。



「環境モデル都市まつやま環境フェア2017」への出展

2017年2月18日、19日に開催された「環境モデル都市まつやま環境フェア2017」へ出展しました。このフェアは、同都市の取り組みを広報する目的から松山市が主催。会場では、地球環境にやさしい次世代エネルギー商品やシステム開発、環境に配慮した製品・サービスを提供する各社がブースを構えました。当社も、松山市民の皆様と触れ合いながら、太陽電池に関する意見交換や、事業内容をご紹介。ふだん目にすることのない太陽電池セルへのお絵かきや、セルのラミネーションには、子供達も大喜びでした。当社は、松山市に工場を有する企業として、引き続き地元のイベントに積極的に協賛、出展していきます。



» トピックス

JICA四国青年研修の研修員の受け入れ

2017年8月、独立行政法人国際協力機構（JICA）四国による青年研修「アフリカ／再生可能エネルギー」コースに参加するアフリカ7カ国の研修員に対し、工場見学を実施しました。この研修の目的は、日本の再生可能エネルギーの取り組みを学び、自国での再生可能エネルギー促進や、それに伴う電力普及などに役立つ知識を習得してもらうことです。当日は、エネルギー関係省庁や公営企業局の担当者など、将来を担う若手の研修員9名に対し、屋上に設置した太陽光発電システムや、セル自動配線装置などの太陽電池製造装置を見学いただきました。また、太陽光パネルの製造工程からリサイクルまでの流れも含め、太陽光発電に関する一連のノウハウも解説。こうした研修により、今後アフリカ諸国においても太陽光発電が広く発展することが期待されます。



株主・投資家様に向けた情報発信

当社はIR活動の一環として、株主・投資家様に対する工場見学会を開催しています。2017年度は、松山工場見学会を開催し、12名の株主様に対し、太陽電池製造装置や太陽光パネル検査のデモンストレーションを実施。見学の最後には代表取締役社長の伊藤が質問をお受けし、株主の皆様に当社についてご理解を深めていただきました。また、2017年3月よりIRメールマガジンの配信を開始。適時開示情報のお知らせのほか、当社の取り組みや業界動向をわかりやすく紹介した「NPC通信」を、毎月配信しております。今後も、株主・投資家様とのコミュニケーションをより深めるための取り組みを進めています。



大学生対抗「IRプレゼンコンテスト」への協賛・参加

IR活動の新たな取り組みの一環として、2017年10月に開催された、学生投資連合(USIC)主催の第2回「大学生対抗IRプレゼンコンテスト」に協賛・参加しました。本コンテストは、大学生が抽選によって選ばれた担当企業を訪問し、IR担当者をはじめ、役員、社長に直接取材したうえで、投資家目線で企業を評価したプレゼンテーションを発表するものです。当社の担当となった早稲田大学株式投資クラブ「Forward」は、参加11大学中2位となり、みごと準優勝を果たしました。学生団体が主催するイベントに対する初の協賛となりましたが、学生ならではの視点で当社を評価していただき、また、学生の皆様に当社を知っていただく貴重な機会となりました。



サークル活動への積極的な支援

当社は、社員間のコミュニケーション促進と地域社会活動への参加を目的として、2013年から社内サークル活動の結成と活動を継続的に支援しています。2017年度は、従来からのサークルに加え、釣りサークルや農園サークルなど新しいサークルも誕生して、全社員の約8割に相当する139名の社員がサークル活動に参加しました。サークル活動を通じて、社員間のコミュニケーションがより活発になることが期待できるほか、地域社会への活動に参加する機会も増えることで、地域の皆様との絆も深まると考えています。当社は、今後もサークル活動を積極的に支援していきます。

